



JP 取扱説明書 . . . . . 1~3ページ  
発行元:

1. 目的と使用

DHS-U1 ドアハンドルシステムは、オプションでRSS260またはRSS36セーフティセンサと一緒に使用できます。この場合、ACC-DHS-U1-INS-RST-U-2 アクセサリーも必要です。  
また、DHS-U1およびRSS260またはRSS36の操作手順も必ず遵守しなければなりません。  
DHS-U1、RSS260またはRSS36、およびACC-DHS-U1-INS-RST-U-2を組み合わせて使用する場合、組み立て位置や動作距離に関して異なる、または追加の指示が以下に記載されています。

誤った使用に関する警告

本製品の不十分、不適切な使用及び無効化の際は、人への危険、機械、設備への損害を負う可能性があります。

2. 取り付け

取り付けの際はEN ISO 14119の要求を順守して下さい。

DHS-U1をRSS260またはRSS36セーフティセンサと一緒に使用するためには、アクセサリとして提供されるACC-DHS-U1-INS-RST-U-2アクチュエーターインサート（アクチュエーターインサート、RST-U-2アクチュエーター、取り付けねじを含む）を使用する必要があります。

ACC-DHS-U1-INS-RST-U-2インサートの内部には、アクチュエーターRST-U-2を取り付けるために、3つの可能な位置にラグ（取付突起）と穴があります。ユーザーは、ドアのヒンジに応じて、希望する側にRST-U-2アクチュエーターをインサートに取り付けなければなりません。

RST-U-2の後ろの穴には1.2mmのピンを挿入して、ねじれを防ぎます。

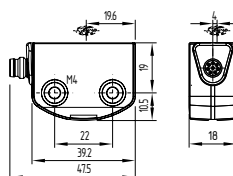


RFIDタグの確実な検知を保証するためには、RST-U-2アクチュエーターは1台のみ設置可能です。

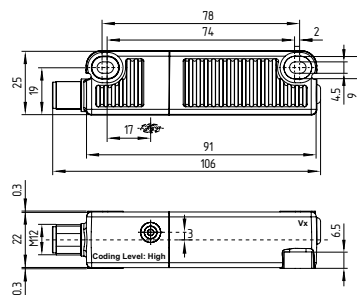
2.1 外形図

全ての寸法表記はmm

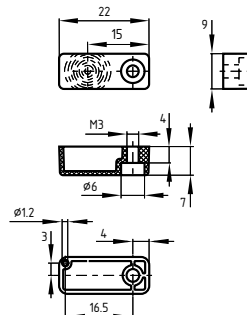
セーフティセンサ RSS260



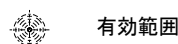
セーフティセンサ RSS36



アクチュエーター RST-U-2



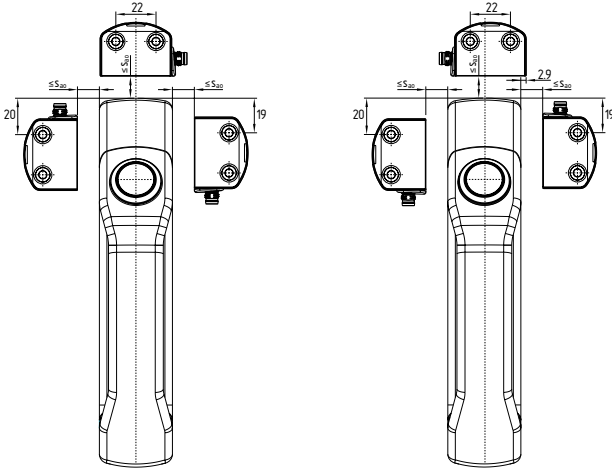
凡例:



2.2 DHS-U1 とRSS260の取り付け位置

DHS-U1とコネクタが右側にある  
RSS260

DHS-U1とコネクタが左側にある  
RSS260



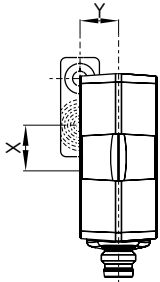
EN 60947-5-3に基づく動作距離

通常の動作距離 $s_{typ}$ :	8 mm
安定動作距離 $s_{ao}$ :	
- 温度範囲 $-10\text{ }^{\circ}\text{C} \sim +60\text{ }^{\circ}\text{C}$ :	6 mm
- 温度範囲 $-25\text{ }^{\circ}\text{C} \sim +65\text{ }^{\circ}\text{C}$ :	4 mm
安定復帰距離 $s_{ar}$ :	16 mm

**i** RSS260をDHS-U1の上に取り付けると、動作距離が1mm短くなります。

位置ずれが発生した場合の動作距離

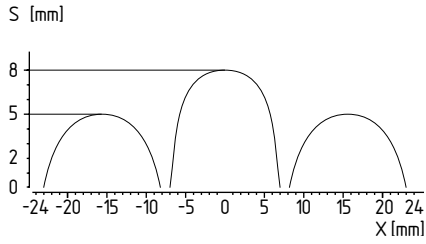
横方向の位置ずれ (Y) は最大±16mmです。高さ位置の最大のズレ (X) は ± 7 mmです。



動作曲線

動作曲線はアクチュエーターが接近する時の方向によるセーフティセンサの動作距離を表しています。

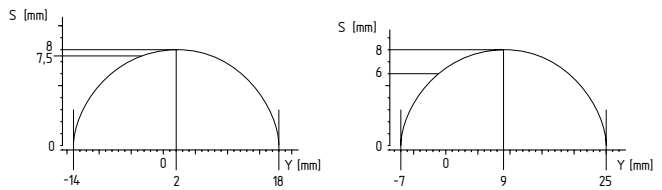
高さ方向のズレ



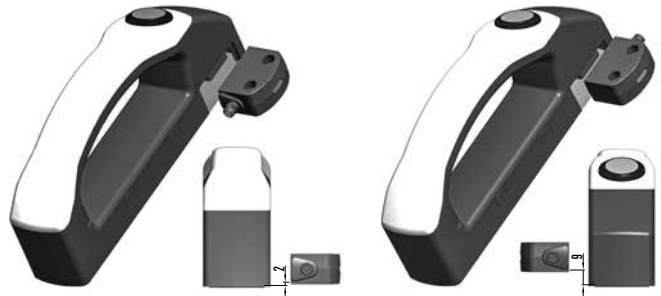
横方向のズレ

DHS-U1とコネクタが右側にある  
RSS260

DHS-U1とコネクタが左側にある  
RSS260



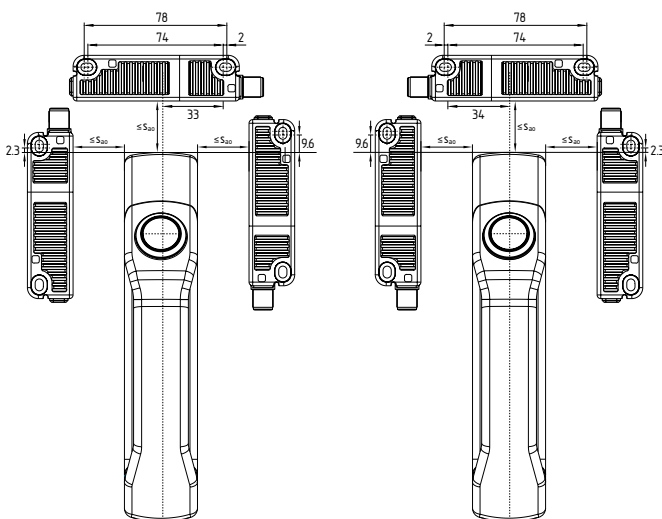
RSS260の取り付け高さを+2mmまたは+9mmに調整することで、最大で8mmの標準的な動作距離が得られます。



2.3 DHS-U1とRSS36の取り付け位置

DHS-U1とコネクタが右側にある  
RSS36

DHS-U1とコネクタが左側にある  
RSS36



EN 60947-5-31に基づくRSS 36 (V2時点での)動作距離:

通常の動作距離 $s_{typ}$ :	10
安定動作距離 $s_{ao}$ :	8
安定復帰距離 $s_{ar}$ :	18

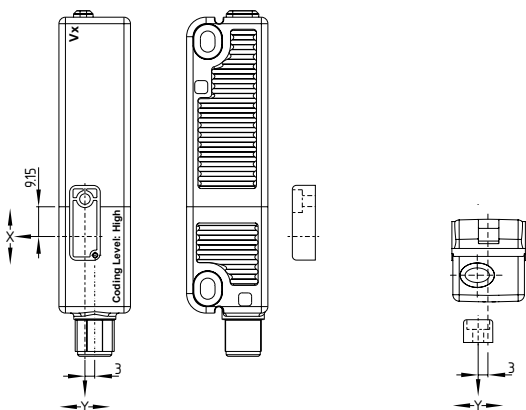


RSS36をDHS-U1の上に取り付けると、動作距離が1mm短くなります。

位置ずれが発生した場合の動作距離

横方向の位置ずれ (Y) は最大±17.5mmです。高さ位置の最大のズレ (X) は ± 8 mmです。

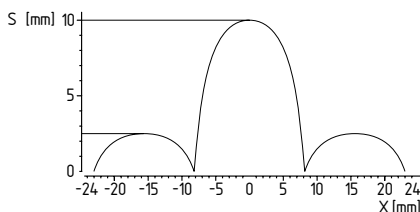
取り付け方向:



動作曲線

動作曲線はアクチュエーターが接近する時の方向によるセーフティセンサの動作距離を表しています。

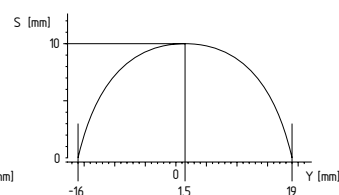
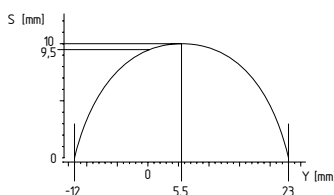
高さ方向のズレ



横方向のズレ

DHS-U1とコネクタが右側にある  
RSS36

DHS-U1とコネクタが左側にある  
RSS36



RSS36の取り付け高さを+5.5mmまたは+1.5mmに調整することで、最大で10mmの標準的な動作距離が得られます。



K. A. Schmersal GmbH & Co. KG  
Mödinghofe 30, 42279 Wuppertal  
Germany  
Phone: +49 202 6474-0  
Fax: +49 202 6474-100  
E-Mail: info@schmersal.com  
Internet: www.schmersal.com